

# ワンケアを通してQOLを 向上させる

2階 小林

# H様のプロフィール



女性 86歳 要介護度3  
既往歴 アルツハイマー型認知症  
レビー小体型認知症

## 目的

- ・食事のときの姿勢が安定して食べこぼしがなくなる。
- ・安定した歩行が出来る。

## ①肩を開くストレッチ

- ▶ 食事の席で椅子に座ったまま行う。
- ▶ 本人の背後に立ち両肩を両手の平で開くように押す。



5～10秒行う

ストレッチ前



ストレッチ後



## ②両下肢の屈伸運動

- ▶ 下肢の拘縮予防のため、臥床時に両下肢の曲げ伸ばしを行う



# ワンケアと平行して歩行訓練も実施

- ▶ 排泄時のトイレ誘導は手引き歩行で行いました。



# 職員への周知について

- ▶ 最初は直接職員に説明した
- ▶ それぞれのワンケアのやり方の掲示物を作成した。
- ▶ フロアミーティング時に伝えた。
- ▶ 排泄表にチェックする所を設けた。

	18:00	オ	21:00
の み			✓
✓ 5	ワンケア		✓
カ			✓ 21 <sup>12</sup>
後ろ多め			✓

# まとめ

- ・ 夜間は良く休まれる事が多くなった
- ・ 比較的安定した歩行が出来るようになり浮腫みが軽減
- ・ 食事の食べこぼしが減った
- ・ 笑顔が増え、多弁になった

